

50戦後

シロネからヒロシマへ そして世界へ

第4回白根市中学生広島非核平和研修 戦後50周年平和を考える市民の集い

被爆50年、この節目の年に
広島平和祈念式典に参加し
たことを私は忘れない

この非核平和研修は今年で4回目です。
今年も7人の中学生が忘れられない夏を
広島で体験してきました。8月18日、市
役所で行われた報告会での体験・感想を
拾い集めてみました。

悲劇の町ヒロシマ…。
しかし今は緑濃い復興の町。

司会(佐野校長) 広島でみせた
あのすこいバイタリティで、大い
に話してください。まず、平和都
市広島市へ行ってみた感想を聞か
せてもらえないかな。
鶴巻 原爆の悲劇の町、そんな町
の人なのに、ちょっとしたこと
聞いてもほほ笑んで教えてくれ、
とても親しみやすい町と思った。
遠藤 原爆ドームで原爆の威力の


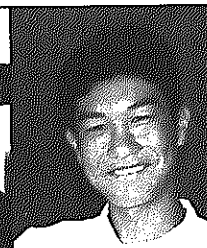



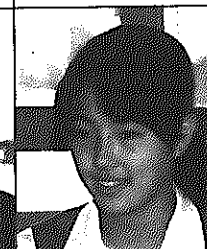
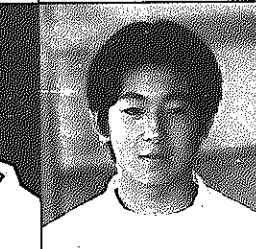
すごさが分かったんですが、それ
以外の所は五十年前に原爆が落ち
たとは思えないくらい、きれいに
整備されていて驚きました。
高野 新潟の町くらいだろうと
思っていました。想像をはるか
に超える広く、きれいな町でした。
五十年でこんなに復興を成し遂げ
るとはすごいと思いました。
坂爪 緑が多く、しっかり整備さ

れていて、本当に原爆が落ちたの
か、五十年でここまで変われるも
のなのかと大変驚きました。
加藤 路面電車が通っていること
もあってか、とてもにぎやかな感
じでした。原爆ドームの周りもと
ても緑が豊かに感じました。
小原 一九四五年に原爆が落とさ
れたとは思えないほどの復興には
驚きました。平和公園もきれいな



広島での研修日程

- 8月4日 飛行機・新幹線を乗り継いで、13:36 広島駅へ。その後合同研修。
- 5日 9:00 被爆者被爆体験講話を聴く。その後、式典会場確認と千羽鶴の奉納。午後、自主研修(被爆施設中心)。
- 6日 6:00 起床。6:30 宿舎出発。8:00 平和祈念式典参列。献花。10:00 市内自主研修。
- 7日 10:00 広島駅から帰路に。

 白根第一中学校 3年 梅沢亜矢子さん	 白根第一中学校 3年 鶴巻 満さん	 庄瀬中学校 3年 加藤 陽子さん	 新飯田中学校 3年 小原 美絵さん
 新飯田中学校 校長(司会) 佐野 収五さん	 白根北中学校 3年 坂爪 文子さん	 白根北中学校 3年 遠藤 肇さん	 白井中学校 3年 高野 太志さん

だったし、町を歩いても広島歴史を知らなければ、本当に原爆が落とされたのか、分からないくらいでした。
梅沢 飛行機に乗るのは初めてで落ちたらどうしようと思ってしまいました。広島は暑くて大変でしたが、原爆ドームや宮島も見学でき感激しました。
司会 それぞれ広島という都市にいろいろな感想を持ったようです。次に朝六時に起きて参列した平和式典の感想を聞かせてください。

遠藤 戦後五十周年ということいろいろな人たちが関心を持って活動している。戦争を忘れないためには大切なことだと思います。
鶴巻 自分が思っていたよりも大規模で、さすがだなと思いました。
高野 六万人も参列するなんて驚きです。そしてその六万人の一人として参列できたということは感激です。
梅沢 とっても暑かったです。貴重な体験でした。あんなに大勢の人が来ていたんですよ。

必死に手を合わせ祈る、
お年寄りの姿が印象的でした。



坂爪 今現在、自分が幸福な暮らしをしているから、原爆投下という事実を想像上のもののようにしかとらえていなかったが、式典に参加することによって自分の考えを改めることができて良かった。
加藤 式典に参加でき、すごく幸福に思う。花を置きに行ったとき、お年寄りが必死に手を合わせてお祈りしている姿が、とても印象的でした。
小原 正直言って最初はとても眠かったです。つまらないとかではなく眠かったのです。だけど話しはちゃんと聞いていました。いすもあんなに多くあったのに、立って参加している方もたくさんいて

驚きました。フランスの核実験の話があつたとき、ひどく嫌な感じがしました。
司会 その式典が始まって八時十分、黙とうがありました。鐘の音を聞きながらどう思いました?
高野 原爆の犠牲者を思い、これからも平和であることを願った。
加藤 被爆者のことを考えていました。五十年前のその瞬間のことを思うとすごく胸が痛みました。そして改めて平和な世界をつくらねばと思いました。
坂爪 広島のような悲劇を二度と繰り返してはいけません。もって平和な世の中になってほしいと思いました。

鶴巻 被爆した人たちに、もうこんなことはさせません。安らかに眠ってくださいと思った。
梅沢 こんな悲惨なことは二度と繰り返してはいけません。世界中の人が幸福に暮らしていけるようにと思った。
小原 世界が平和であるように、核兵器が地球上からなくなるように、みんなが楽しい世の中がずっと続くようにと祈りました。と同時に日本以外の国の人が、どう思っているのかも考えました。
司会 原爆ドームを見学しましたが、その時の感想はどうでした?
加藤 そこだけ時間が止まっていたようでした。